

## ドル円、127 円台後半まで上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 5 月 31 日

## 前営業日の市況

ドル円は 127.29 で寄り付いた。東京仲値前後の時間帯は弱含みとなり、安値 126.86 まで下落したものの、中国での行動規制緩和期待もあって市場心理が改善するなか、円売りが優勢となりドル円は 127 円台前半を回復。欧州時間には、上海のロックダウン解除が発表され中国経済への懸念が後退、欧州株が上昇するなか、ドル円は高値 127.82 まで続伸した。もともと、その後は米国市場が休場のため、徐々に動意が乏しくなり、結局 127.62 で引けた。なお、ウォーラーFRB 理事は 9 月以降も 50bp の利上げを支持することを示唆したが、ドル円の反応は限られた。

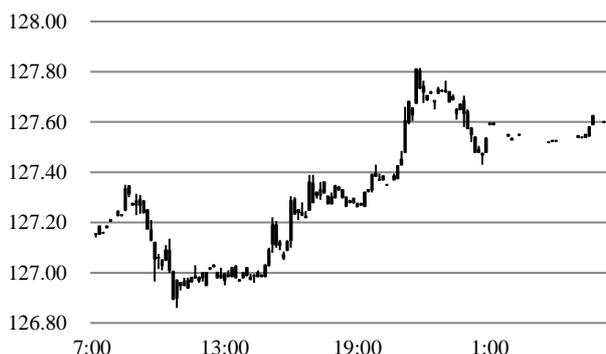
## 本日のポイント

本日は 5 月の中国 PMI に注目する。前回 4 月はどちらも 2020 年 2 月以来の低水準を記録した。今回は、上海では規制緩和の方針が打ち出されたタイミングでの調査であり、指数の持ち直しが期待される。折しも昨日は、6 月 1 日から上海でのロックダウン解除が発表された。PMI が強めの結果となれば、市場心理を一段と改善させよう。一方、昨日は米休場のため、ウォーラー理事の発言が十分に織り込まれなかった可能性もある。米金利にも上昇圧力がかかりやすく、ドル円は 128 円台を窺う展開となろう。（平松）

## 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
127.00~128.00	1.0720~1.0820	136.80~138.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	127.29	127.82	126.86	127.62
EUR/USD	1.0731	1.0787	1.0728	1.0782
EUR/JPY	136.58	137.64	136.30	137.48
GBP/USD	1.2625	1.2660	1.2617	1.2655

	終値	(前日比)
日経平均	27,369.43	+ 587.75
ユーロストック 50	3,841.62	+ 32.76
FTSE100	7,600.06	+ 14.60
ダウ工業	休場	—
ナスダック	休場	—
上海総合指数	3,149.06	+ 18.82
CRB 商品指数	休場	—
WTI 原油先物	休場	—
金先物	休場	—
VIX 指数	休場	—

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.061 %	0.004 %	0.237 %	0.004 %
独国債	0.449 %	0.096 %	1.055 %	0.092 %
米国債	休場	—	休場	—
英国債	1.488 %	0.057 %	1.989 %	0.072 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.022 %	- 0.001 %
ユーロ円金利先物	100.055 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01647 %	+ 0.00016 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	休場	—
米国 TB3ヵ月	休場	—
USD-LIBOR6ヵ月	2.06886 %	- 0.01728 %
EURIBOR6ヵ月	-0.06800 %	+ 0.00800 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.47700 %	+ 0.00230 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 5月27日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2021年11月30日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年12月2日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
18:00	ユ	欧州委員会景況指数(5月)	104.9	105.0
21:00	独	消費者物価指数(前年比、5月速報)	7.6%	7.9%

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	完全失業率(4月)	2.6%	2.6%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、4月速報)	▲0.2%	0.3%
10:30	中	製造業 PMI(5月)	49.0	47.4
10:30	中	サービス業 PMI(5月)	45.0	41.9
18:00	ユ	HICP(前年比、5月)	7.8%	7.5%
18:00	ユ	HICP(コア、前年比、5月)	3.6%	3.5%
22:00	米	CS 住宅価格指数(季調前、前年比、3月)	---	19.80%
22:00	米	FHFA 住宅価格指数(前月比、3月)	2.0%	2.1%
22:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(5月)	55.1	56.4
23:00	米	CB 消費者信頼感指数(5月)	103.8	107.3

時刻	地域	イベント
	米	市場休場
	ユ	EU 首脳会議(~31日)
0:00	米	ウォーラーFRB 理事講演

時刻	地域	イベント
16:00	ユ	フランス中銀ビルロワドガロウ総裁講演
17:30	ユ	イタリア中銀ビスコ総裁講演
17:50	ユ	アイルランド中銀マクルーフ総裁講演

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

## 照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFJ Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。